

類別:機械器具(01)手術台及び治療台

一般医療機器 一般的名称:手術台アクセサリ JMDNコード:70469000

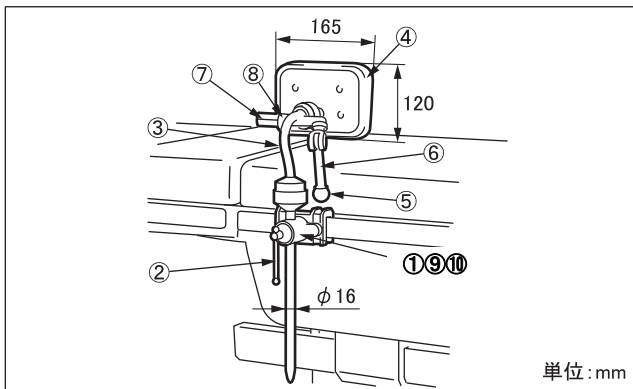
販売名:ワンタッチボディサポーター Bタイプ

【警告】

患者の任意の体位を確保するために手術台アクセサリで支持するときは常に患者の状態を監視すること。【長時間の体位は神経麻痺や褥瘡の原因になります。】

【禁忌・禁止】

他社製手術台では使用しないこと。[他社製手術台での使用可能を確認していません。]

【形状・構造及び原理等】
1. 外観図


商品コード	商品名	構成
08-080-11	ワンタッチボディサポーター Bタイプ 固定金具付	①②③④ ⑤⑥⑦⑧
08-080-11-NC	ワンタッチボディサポーター Bタイプ 本体のみ (NC)	③④⑤⑥ ⑦⑧
※08-110-01	レール固定金具 (大型) Ver. 2	①②
※08-117-09	レール固定金具 (大型) Ver. 2 (R1)	②⑨
※08-117-11	レール固定金具 (大型) Ver. 2 (R2)	②⑩

※: 取付可能なレール寸法が異なる。

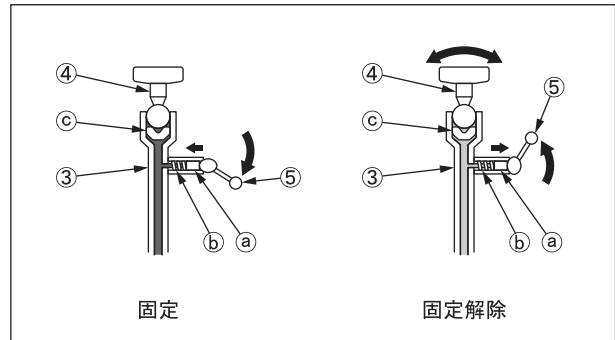
2. 質量

本体: 2.5 kg レール固定金具: 0.9 kg

3. 材質

- ①⑨⑩ レール固定金具 : ステンレス鋳鋼品
- ② 固定ハンドル : ステンレス鋼棒
- ③ アーム : ステンレス鋼棒
- ④ パッド : 発泡ウレタン
- ⑤ ストッパーレバー : ステンレス鋼棒
- ⑥ ストッパーカラー : ステンレス鋼棒
- ⑦ 調整ネジ : ステンレス鋼棒
- ⑧ ナット : ステンレス鋼棒

注: 番号は1. 外観図の番号に対応

4. 作動原理


アーム③はパッド④のボール部と接するピストン⑥を内蔵しています。またストッパーハンドル⑤と接するプランジャー①、スプリング⑥を内蔵しています。アーム③内部には油が密閉されており、ピストン⑥をパッド④およびストッパーレバー⑤のボール部に押しつける油圧になります。

4-1 固定

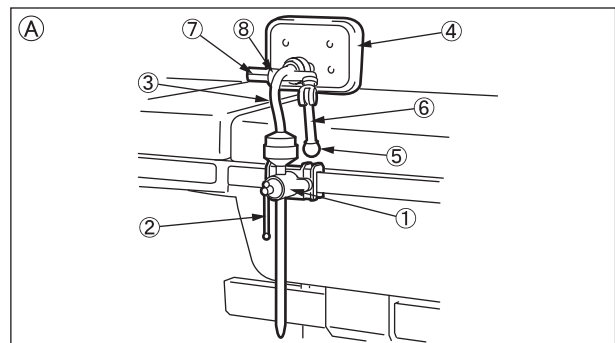
ストッパーレバー⑤を下方に回すと、ストッパーレバー⑤付根の球面がプランジャー①を押しアーム③側に移動させます。この動きによってアーム③内の油に圧力が加わり、油圧が発生してピストン⑥をパッド④のボール部を押しつけます。このため油圧によりパッド④がアーム③に固定されます。

4-2 固定解除

ストッパーレバー⑤を上方に回すと、ストッパーレバー⑤付根の球面が元に戻りスプリング⑥の張力によってプランジャー①がストッパーレバー⑤側に移動します。この動きによってパッド④のボール部を押しつけていたピストン⑥の油圧が弱くなります。このためパッド④のアーム③との固定が解除されます。

【使用目的又は効果】

手術台に付属するアクセサリであり、開胸手術等での側臥位のポジションで患者を支持するための器具である。患者の支持部は油圧で角度・方向を調整する。

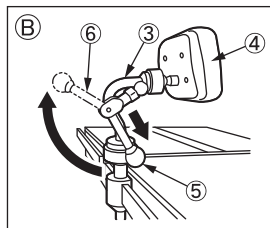
【使用方法等】


- ① 固定金具 ④ パッド ⑦ 調整ネジ
- ② 固定ハンドル ⑤ ストッパーレバー ⑧ ナット
- ③ アーム ⑥ ストッパーカラー

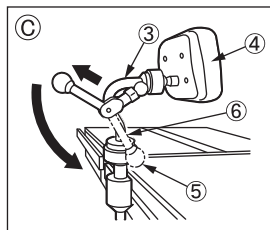
1. 使用方法

- 1-1 手術台のサイドレールに固定金具①を取り付けます。
- 1-2 患者の体位に合わせて固定金具①の位置を調整します。
- 1-3 固定ハンドル②を時計方向に回して固定金具①を固定します。

- 1-4 ストッパーレバー⑤を下方方向に押しながらストッパーカラー⑥を手前に引きます。パッド④およびアーム③の固定が解除されます。(図B)



- 1-5 患者の体位に合わせてパッド④およびアーム③を動かして高さ・角度を調整します。調整後、ストッパーレバー⑤を下方に倒します。パッド④およびアーム③が固定されます。(図C)

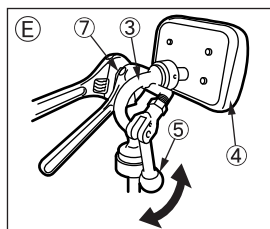


2. 調整方法

パッド④およびアーム③の動きが緩いとき、または固いときは調整ネジ⑦で調整します。

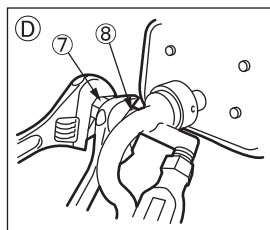
- 2-1 パッド④およびアーム③が固定状態であることを確認します。

- 2-2 工具を使用して調整ネジ⑦を緩めます。(図D) 調整ネジ⑦を固定しているナット⑧を工具で時計方向(右回り2回転)に回します。



このとき調整ネジ⑦の回転を防ぐために別の工具で調整ネジ⑦を保持します。

- 2-3 ストッパーカラー⑥をストッパーレバー⑤の下方方向に押しながら手前に引きます。パッド④およびアーム③の固定が解除されます。(図B)



- 2-4 調整ネジ⑦をまわしてパッド④およびアーム③の動きを調整します。(図E)

● パッド④およびアーム③の動きが緩いとき→ 調整ネジ⑦を時計方向(右回り1/4回転)に回す。

● パッド④およびアーム③の動きが固いとき→ 調整ネジ⑦を反時計方向(左回り1/4回転)に回す。

- 2-5 パッド④およびアーム③の固定が正常になるまで、上記2から4までの手順を繰り返して調整します。

- 2-6 ストッパーレバー⑤を上方向に引きながらストッパーカラー⑥を下方に倒します。パッド④およびアーム③が確実に固定されていることを確認します。(図C)

- 2-7 固定状態を確認後、工具を使用して調整ネジ⑦を固定する。調整ネジ⑦を工具で保持しながら、ナット⑧を反時計方向(左回り)に調整ネジ⑦に接するまで締め付けます。(図D)

【使用上の注意】

1. 警告

締結部の固定は必ず確認してください。ゆるんだ状態では機器が外れたり、動いたりして患者に障害が起きるおそれがあります。

2. 重要な基本的注意

- 2-1 手術台を作動するときは他の手術台アクセサリやテーブルトップとの接触・干渉に注意してください。

- 2-2 カセット格納枠を取り付けた状態、またはカセット格納枠内蔵タイプの手術台ではストッパーが干渉するので併用できません。

3. 相互作用

【併用注意】

分離式手術台での使用では、分離／装着は必ず腰部延長ボードを取り外して行ってください。取付けた状態では、分離／装着ができません。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

高温・高湿を避け温度や湿度が極端に変化しない場所及び水のかからない場所に保管してください。

2. 耐用期間

適切な保守点検及び適切な保管をした場合：7年(注) [自己認証による]

注：耐用期間内であっても、使用状況又は使用頻度により、突発的な故障、部品の著しい消耗・劣化・破損等を生じた場合は該当部品の交換が必要です。

【保守・点検に係る事項】

<使用者による保守点検事項>

1. 使用前・使用後の点検

使用前・使用後に「破損箇所がないこと」を確認してください。

2. 清掃・消毒

血液・薬剤・汚染等の汚れは水で拭き取り、さらに消毒用アルコール・ガーゼで清拭してください。

3. 故障時のお願い

本装置が故障したと思われるときは、本装置に「故障」・「使用禁止」・「修理必要」等の適切な表示をし、ご購入店又は弊社に連絡してください。

<業者による保守点検事項>

弊社及び弊社が認めた業者のみが実施可能です。それ以外の業者による保守・点検は、有害事象の発生、性能・機能低下の事態を招くおそれがあります。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：ミズホ株式会社

TEL 03(3815)3097

製造業者：ミズホ株式会社 千葉工場

【保証期間に係る事項】

本品は納品/設置してから1年間を保証期間として無償修理いたします。但し第三者が修理した場合、天災による破損、不適切な使用、あるいは故意による破損は除きます。その他保証条件は弊社規定に依ります。